

第50号

令和6年8月30日

富山県砺波農林振興センター
農業農村整備広報・広聴連絡会議
〒939-1386 砺波市幸町1番7号
電話(0763)32-8124【指導課】

- ・砺波市・南砺市事業説明会
- ・水土里探訪ウォーク in「ふくみつ」の開催
- ・中山間地域チャレンジ支援事業の
新規採択地区の紹介
- ・地すべり施設巡視

☆砺波農林振興センター
管内の情報をホームページで
発信中!!
<https://www.pref.toyama.jp/1633/r5tonaminourin.html>



となみ野水土里通信

砺波市・南砺 事業説明会

管内2市の市長及び幹部職員への事業説明会を、6月5日及び26日に開催しました。当説明会は農業、林業部門を合同で行っていますが、農業農村整備では、砺波市で、「庄川右岸地域」の用排水対策等の土地改良事業の計画・構想、「庄川左岸地域」の事業完了に向けた今後の進め方について、南砺市で、農地整備事業の進捗状況や要望地区の状況、高収益作物への取組み、ため池整備「打尾谷ため池地区」の実施状況について説明を行い、円滑な事業推進に向け現状や課題、今後の調整事項等について意見交換を行いました。



砺波市の事業説明会の様子



水土里探訪ウォーク in「ふくみつ」の開催

水土里探訪ウォークin「ふくみつ」が、6月1日(土)に開催されました。当日は、気持ちの良い青空の下、166名の参加者が土地改良施設や福光ならではのスポットを歩いて巡りました。



ウォーキングの様子

コースは福光体育館からスタートし、だまし川↓河合バット製作所↓躑躅山「光徳寺」↓明神用水路水管橋↓農地整備事業「石黒西部地区」↓道の駅「福光」の順で訪れ、福光体育館に戻ってくる全長約5.0kmの道のりでした。

ゴール地点では地元特産品の抽選会もあり、参加者の皆さんにはウォークだけでなく「ふくみつ」の田園地帯のよいところを十分に堪能しながら、土地改良施設への理解を深めてもらうことができました。



石黒西部地区の説明の様子

中山間地域 チャレンジ支援事業の 新規採択地区の紹介

中山間地域の集落と企業や団体等が連携して行う地域活性化に向けた支援として、「中山間地域チャレンジ支援事業」を行っており、令和6年度は、継続地区に加え、新たに3地区が採択されました。

「上村VC協業経営組織」では、地域で活動する小中学生との交流により地域活性化を図るとともに、農産物の生産から加工、販売までの作業を通し、地域課題に関わることで、青少年の健全な育成を目指します。

「(株)のぶた農城」では、自社農場の「さつまいも」から農業・農村の魅力を発信し、栽培協力者や栽培者の増加を期待するとともに「さつまいも」のブランド化による農業農村の活性化を目指します。

「南砺市福野南部地域づくり協議会」では、各自治会の「熱送り太鼓」を一堂に集めた「熱送り太鼓競演会」だけでなく、子育て世代も加わった新規イベントの開催により、地域行事への関心を高めます。

「西太美地域づくり協議会」では、「福祉の拠点設置と移動手段の構築」による地区住民における健康寿命の延伸と、ホームページ・SNS等による地域の魅力発信により「西太美」のファンづくりを目指します。

「山野地域づくり協議会」では、「集落の教科書」を作成しており、山野地区に今後移住しようとする人、移住した人、前から住んでいた人の話合いや交流の創出と地区全体の情報を掲載することで、地域活動の活性化を目指します。

「小院瀬見自治会」では、地区外から自然との共生を目指す人々が集まり、地区の住人や地区に家や畑を持つ関係者たちとが親睦を深め、地区を活性化することで明るく持続可能な限界集落「小院瀬見」を目指します。

地すべり施設巡視

今後地すべりが発生する可能性がある地域を対象として、毎年7月1日の国民の安全の日を目安に、対象地区を熟知している巡視員と同伴で地すべり巡視を行っています。今年7月2日(火)に砺波市、7月3日(水)に南砺市にて実施しました。現地を直接歩いて回り、斜面や構造物の変状、湧水・地下水・植生の異常の有無を確認しました。農地地すべり管理事業は、地すべりの兆候を迅速に発見し、適切な維持管理で施設機能を保全するうえで非常に重要です。



蛇下地区(R5.7線状降水帯による道路の陥没、沈下)



中尾地区(コルゲート水路の破損)

編集後記

令和6年の夏の気温は全国的に平年よりも高く、少し現場へ行くだけでも倒れそうになるほど危険な暑さが続いています。9月以降も残暑が長引くことが予想されているので、体調管理には十分に気を付けましょう。

記録的な猛暑の中で進めてきたことの一部ではございますが、本誌を通じて紹介をさせていただきます。日々の業務の参考となれば幸いです。

(50号編集担当者記)

ブログやっています。

“とやま水土里探訪ブログ”

で検索を!



<http://facebook.com/toyama.nousonsebi>